

経済データで見る「最近の世界経済動向(2015年1月～2015年3月)」

* 青字は悪化指数、%は前年比 2015.3.19.現在 日本機械輸出組合

	2015年1月	2015年2月	2015年3月	最近の経済動向
世界	-GDP:15年:IMF世界3.5、米3.6、EU1.2、日0.6中6.8 -トバイ原油5日53.3 ^{ドル} 、20日42.7 ^{ドル} 、30日44.7 ^{ドル} -12月:半導体販売9.3%増 -10-12月:パソコン出荷2.4%減	-トバイ原油2日48.3 ^{ドル} 、18日59.0 ^{ドル} 、27日57.6 ^{ドル} -1月:半導体販売8.7%増	-トバイ原油2日59.7 ^{ドル} 、17日51.4 ^{ドル}	・米経済は消費・生産・投資堅調。欧州経済は消費を中心に緩い回復の動き。中国経済は減速も7%台成長維持。インド7%台、ベトナム、フィリピン6%台、マレーシア、インドネシア5%台、シンガ、タイ2%台成長。ロシア、ブラジル経済低迷。
日本	-GDP:10-12月:前期比年率1.5%、3四半期ぶり+、前期比0.4、消費0.5、投資▲0.1、輸出2.8、公共支出0.6 -財政・金融:10日:政府補正予算決定3.1兆円、14日新年度一般会計予算96.3兆円過去最大 -金利:5日0.32、19日0.2、22日0.31 -株価:14日16,795、28日17,795、30日17,674 -雇用:10-12月:1千人追加削減、12月:失業率3.4%0.1ポ改善 -所得:12月:勤労者世帯収入0.8%減、名目2.1%増、2014年:現金給与総額2.5%減、名目0.8%増、 -消費:12月:消費支出3.4%減、小売業販売名目0.2%増、車販売2.1%増6カ月ぶり+、住宅着工14.7%減 -受注:12月:機械8.6%増、工作機械33.9%増、産業機械21.8%増、14年:車販売2.1%増、工作機械33.8%増、 -生産:12月:鉱工業0.1%増、前月比0.8%増、自動車2.5%減 -貿易:16日1\$:116円台、12月:輸出12.8%増、輸入1.9%増 -収益:4-12月:経常益:上場企業7%増、営業益:東芝6.2%増、三菱電機41%増、ソニー20.3%増1,663億円、純益:コナミ1%増、キヤノン11%増、リコー21%増、日本精工2.7倍、オムロン45%増、セイコーエプソン2.1倍、京セラ7%増、最終益:NEC227億円 -投資:12月:機械受注民需11.4%増、10-12月:設備投資2.8%増	-金利:2日0.285、16日0.45 -株価:3日17,335、27日18,797 -雇用:1月:失業率3.6%0.2ポ悪化 -所得:1月:勤労者世帯収入2.3%減、所定内給与0.8%増、14年:現金給与総額名目0.8%増 -消費:1月:消費支出5.1%減、小売業販売2%減、新車販売19.1%減、住着工13.0%減、14年:車販売3.5%増、住着工13%減 -受注:1月:機械前月比1.7%減、工作機20.4%増、産業機械60.0%増 -生産:1月:鉱工業前月比4.0%増、自動車9.7%減 -貿易:1月:輸出17.0%増、輸入9.0%減 -収益:4-12月:経常益:上場企業7%増、純益:日立37%増、パナソニック10%増、トヨタ14%増2.1兆円、日産39%増、ホンダ8%減、三菱自12%増、マツダ70%増、三菱重48%増、川重93%増、クボタ6%増、ダイキン25%増、キーエンス38%増、オリンパス5.5倍、12月期:純益:キヤノン7.8%増3,634億円 -投資:20日:ジャパンディスプレイ・中小パネル2千億円、ソニー・イメージセンサーに1,050億円、1月:機械受注民需前月比1.7%減、設備稼働率105.5、3.6%増	-株価:10日18,665、15年ぶり17日19,437 -消費:2月:新車販売14.7%減、 -受注:2月:工作機械28.9%増 -貿易:2月:輸出2.4%増、輸入3.6%減	(前々月)・GDP10-12月は2.2%増と三期ぶりのプラス。失業率3.4%やや改善。所得は名目プラスも実質マイナス、前年の反動で車販売、住宅着工は大幅な落ち込み。消費は9カ月連続実質マイナス。輸出は4カ月連続プラス。景気は消費のマイナスが続き、投資、生産はやや上向きの動き、輸出増が回復支える。経常益4-12月期は7%増で自動車、機械好調、電機回復。株価は一時18000円台回復。景気回復持続。財政赤字の縮小が課題。大幅貿易収支赤字が懸念材料 (前・当月)・GDP10-12月は1.5%増と三期ぶりのプラス。失業率3.6%やや悪化。所得は名目プラスも実質マイナス、前年の反動で車販売、住宅着工は大幅な落ち込み。消費は10カ月連続実質マイナス。輸出は5カ月連続プラス。景気は消費のマイナスが続き、投資、生産はやや上向きの動き、輸出増が回復支える。経常益4-12月期は7%増で自動車、機械好調、電機回復。株価は19000円台回復、15年ぶり。景気回復持続。財政赤字の縮小が課題。大幅貿易収支赤字が懸念材料
アジア・大洋州	-株価:上海7日3,373、19日3,116、26日3,383、31日3,210 -中国:23日公開オホ、10-12月:GDP7.3%、投資15.7%増、小売12%増、工業8.3%増、12月:輸出9.7%増、輸入2.4%減、車販売12.9%増、純益:レノボ5%減、14年:GDP7.7% -韓国:12月:輸出7.1%増、10-12月:GDP0.4%、営業益:サムスン37%減、14年:GDP3.3%、営業益:LG46%増、現代自9%減 -台湾:12月:鉱工業生産7.3%増、輸出2.8%減、海外受4.5%増、10-12月:GDP3.2%増、純益:HTC49%増、メディアテック21%増、AOU6.4倍、ASUS3%増、14年:純益:TCL51%増 -フィリピン:12月:車販売24.1%増、10-12月:GDP6.9% -インドネシア:12月:消費者物価8.4%高、車販売19.3%減、10-12月:GDP5.0%、14年:GDP5%低水準 -ベトナム:12月:車販売53.0%増、10-12月:GDP6.96% -タイ:12月:車販売21.4%減、10-12月:GDP2.3% -マレーシア:10-12月:GDP5.8%、12月:車販売6.9%増 -シンガポール:12月:車販売47.8%増、10-12月:GDP2.1%、14年:2.9% -インド:15日:政策金利0.25%引下げ7.75%へ、12月:車販売11.7%増、10-12月:GDP7.5%新基準	-株価:上海2日3,204、6日3,075、27日3,310、 -中国:4日:中国人民銀行預金準備率0.5%引下、28日貸出金利0.25%引下げ2.5%へ、1月:輸出3.3%減、輸入19.9%減、新車販売7.6%増、製造業景況感49.8、0.3ポ下、14年:純益:TCL51%増 -韓国:1月:輸出0.4%減、輸入11%減、14年:最終損:現代重工3.2兆ウォン -台湾:1月:鉱工業生産8.1%増、輸出3.4%増、海外受8.1%増、14年:GDP3.7%に上方修正、純益:ASUS9%減 -東南アジア:14年:車販売10%減、321万台 -フィリピン:1月:車販売19.3%増、14年:GDP6.1%増 -インドネシア:1月:車販売9%減、 -ベトナム:1月:車販売80.5%増 -タイ:1月:車生産2%増、車販売13%減、 -マレーシア:1月車販売0.7%増 -シンガポール:1月:車販売69.2%増 -インド:1月:新車販売4%増	-株価:上海2日3,336、6日3,241、17日3,502緩和期待 -中国:2月:輸出48.3%増、輸入20.5%減、小売売上高10.7%増、新車販売0.2%減、製造業景況感49.9、0.1ポ増、1-2月:工業生産6.8%増、固定資産投資13.9%増、対中投資17%増 -韓国:12日:政策金利0.25%下1.75%へ、2月:輸出3.4%減、輸入19.6%減、 -台湾:2月:輸出20.9%減 -インドネシア:17日:政策金利7.5%据置、ルピア安、AD強化 -インド:4日:政策金利0.25%下7.5%へ、2月:新車販売7%増28.4万台、消費者物価5.4%増	(前々月)・中国は10-12月GDP7.3%と横這、設備投資高水準も不動産投資落ち、車販売2カ月堅調。消費は二桁維持。輸出マイナスへ、工業生産7%台減速、企業業績は車・IT減速、製造業景況感悪化、政府金融緩和へ。株価大幅回復。韓国、輸出再びマイナスへ、企業業績悪化で経済対策。台湾、輸出上下・生産好調で3%台成長、企業業績好調。その他の直近のGDP、ベトナム、フィリピン6%台、マレーシア、インドネシア5%台成長。シンガ、タイ2%台成長。インドは物価高騰も車販売回復、消費、投資増で7%台(新基準)成長 (前・今月)・中国は10-12月GDP7.3%と横這、設備投資高水準も不動産投資落ち、車販売やや減速。消費は二桁維持。工業生産6%台減速、企業業績は車・IT減速、製造業景況感悪化、政府金融緩和へ。株価大幅回復。韓国、輸出再びマイナスへ、企業業績悪化で経済対策。台湾、輸出上下・生産好調でGDP3%台成長、企業業績好調。その他の直近のGDP、ベトナム、フィリピン6%台、マレーシア、インドネシア5%台成長。シンガ、タイ2%台成長。インドは物価高騰も車販売回復、消費、投資増で7%台(新基準)成長

北米	<p>-GDP: 10-12月:前期比年率 2.2%増、消費 4.2%、投資 4.8%、住宅 4.1%、輸出 2.8%</p> <p>-景気: 15日 FRB、経済は堅調なペースで拡大</p> <p>-株価: 8日 17,907、30日 17,164</p> <p>-雇用: 12月:失業率 5.6%、0.2ポイント改善 25.2万人増</p> <p>-所得: 12月:個人所得前月比 0.3%増</p> <p>-消費: 12月:個人消費 前月比 0.3%減、小売売上前月比 0.9%減、新車販売 10.8%増、新築販売 8.8%増、前月比 11.6%増、住宅着工 5.3%増、前月 4.4%増、中古販売 3.5%増</p> <p>-生産: 12月:鉱工業 4.9%増、前月比 0.1%減、</p> <p>-貿易: 12月:輸出 0.05%増、入 5.0%増、14年:輸出 2.9%増</p> <p>-収益: 10-12月:純益:主要 500社 5%増、インテル 39%増 36.6億ドル、IBM 11%減 6400億円、GE 61%増 51億ドル、アップル 3.8%増 180億ドル、マイクロソフト 11%減、グーグル 41%増 48億ドル、キャピタル 25%減、14年:純益:GM 56%減、フォード 56%減</p> <p>-投資: 12月:稼働率 79.7%</p>	<p>-景気: 3日製造業景況感 53.5、1.6ポイント低下</p> <p>-株価: 1日 17,361、25日 18,224、27日 18,132</p> <p>-雇用: 1月:失業率 5.7%、0.1ポイント悪化、25.7万人</p> <p>-所得: 1月:個人所得前月比 0.3%増</p> <p>-消費: 1月:個人消費 前月比 0.2%減、小売売上 3.3%増、前月比 0.8%減、新車販売 13.7%増、新築販売 5.3%増、前月比 0.2%減、中古販売前月比 4.9%減、住宅着工前月比 0.2%減</p> <p>-生産: 1月:鉱工業 0.3%減、</p> <p>-貿易: 1月:輸出 2.9%減、輸入 3.9%減、</p> <p>-収益: 11-1月:純益:HP 4%減、14年:ボーイング 19%増 6400億円</p> <p>-投資: 1月:稼働率 79.1%</p>	<p>-景気: 5日 FRB 大半の地区で経済拡大続く、2月:製造業景況感 52.9、0.6ポイント低下</p> <p>-株価: 2日 18,288、11日 17,635、17日 17,849</p> <p>-雇用: 1月:失業率 5.5%、0.2ポイント改善、</p> <p>-消費: 2月:小売売上高 1.7%増前月比 0.6%減、新車販売 5.3%増、126万台、住宅着工 3.3%減、前月比 17.0%減</p> <p>-生産: 2月:鉱工業前月比 0.1%増、</p> <p>-投資: 2月:稼働率 78.9%</p>	<p>(前々月)・GDPは10-12月前期比年率 2.6%増、8四半期十。失業率 5.7%でやや悪化。所得改善等で住宅投資堅調、車販売も二桁増回復、個人消費は堅調。輸出は横這い、生産・投資堅調。景気は消費、生産、投資とも堅調。企業収益 10-12月 5%増と拡大維持、システム・電子部品等好調、他方、IT関連減速、車悪化。株価は石油価格下落・対口制裁も一時 18000台回復。成長持続、雇用拡大が課題。金融緩和引締が懸念材料。</p> <p>(前・今月)・GDPは10-12月前期比年率 2.2%増、8四半期十。失業率 5.5%でやや改善。所得改善等で車販売堅調、住宅投資減速、個人消費は堅調。輸出は減速、生産・投資堅調。景気は消費、生産、投資とも概ね堅調。企業収益 10-12月 5%増と拡大維持、システム・電子部品等好調、他方、IT関連減速、車悪化。株価は最高値から下降気味。成長持続、雇用拡大が課題。金融緩和引締が懸念材料。</p>
欧州	<p>-GDP: 10-12月:前期比:ユーロ 0.3%増、独 0.7%、仏 0.1%、英 0.5%、伊 0.0%、スペイン 0.7%、蘭 0.5%、ポーラ 0.7%</p> <p>-財政・金融: 17日ギリシャ大手2行支援要請、スイス為替介入 22日 ECB 量的金融緩和導入①3月～毎月8兆円買取、ギリシャ国債、資産担保債権、</p> <p>-政治: 27日ギリシャ緊縮反対政権誕生、ウクライナ親口派攻勢</p> <p>-景気: 6日ユーロ安、ギリシャ政局不安</p> <p>-株価: 6日 6,366、26日 6,852、30日 6,749</p> <p>-雇用: 12月:失業率ユーロ 11.3%、独 4.8%、仏 10.3%横這、伊 12.7%、スペイン 23.6%、蘭 7.2%、ポーラ 8.2%</p> <p>-消費: 12月:小売売上高:ユーロ 3.1%増、独 4.8%増、仏 2.2%増、英 4.9%増、伊:1.1%、スペイン 6.6%増、蘭 1.8%増、ポーラ 3.1%増、新車登録:欧州 5%増、独 6.7%増、仏 6.8%減、英 8.7%増、伊 2.4%増、スペイン 21.4%増、蘭 6.4%減、ポーラ 10.3%増、</p> <p>-生産: 12月:鉱工業:ユーロ 0.6%増、独 1.0%、仏 0.5%増、英 0.4%、伊 0.1%増、スペイン 0.2%増、蘭 2.2%減、ポーラ 6.2%増</p> <p>-貿易: 12月:ユーロ輸出 8%増、輸入 1%増</p> <p>-収益: 10-12月:営業益:シーメンス 4%減 18億€</p>	<p>-政治: 15日ウクライナ停戦発効 17日 EU、対口追加制裁発動</p> <p>-財政・金融: 21日ギリシャ支援4カ月延長6月末へ</p> <p>-株価: 2日 6,782、27日 6,949</p> <p>-雇用: シーメンス 16年末までに 7,800人削減 1月:失業率ユーロ 11.2%、独 4.7%、仏 10.2%、伊 12.6%、スペイン 23.4%、蘭 7.2%横這、ポーラ 8.0%</p> <p>-消費: 1月:小売売上高:ユーロ 3.7%増、独 5.4%増、仏 4.1%増、英 4.4%増、ポーラ 7.5%増、新車登録:欧州 6.9%増、独 2.6%増、仏 6.2%増、英 6.7%増、伊 10.9%増、スペイン 27.5%増、蘭 8.1%増、ポーラ 1.7%増、</p> <p>-生産: 1月:鉱工業:ユーロ 1.2%増、独 1.0%、仏 1.6%増、英 1.9%、伊 2.2%減、スペイン 0.6%増、ポーラ 4.4%増</p> <p>-収益: 14年:純益:タイムラー 2%増 1.45兆円、BMW 9%増、7500億円、フィアット・クライスラー 37%減、営業益:フィリップス 64%減 550億円</p>	<p>-財政・金融: 9日 ECB 量的金融緩和開始、国債等月 8兆円買取、5日:英国政策金利 0.5%に据置</p> <p>-株価: 5日 6,961、10日 6,702、17日 6,837</p> <p>-消費: 2月:新車登録:欧州 7.9%増、独 6.6%増、仏 4.5%増、英 12.0%増、伊 13.2%増、スペイン 26.1%増、蘭 1.9%増、ポーラ 12.9%減、</p>	<p>(前々月)・GDP 10-12月ユーロ前期比 0.3%増、7四半期微増。失業率は高水準横這。自動車販売は回復傾向、消費は英独仏を中心にやや回復、輸出回復傾向、投資は停滞、生産はスペイン、蘭が減少し微減。景気は消費やや回復も投資、生産が弱く伸び悩み、ECBは3月より量的金融緩和決定。企業業績は自動車減速、システム悪化。株価は対口制裁、ギリシャ問題もやや回復。</p> <p>高水準の失業率の低下、景気回復が課題。ウクライナ問題、ギリシャ政局、景気下振れが懸念材料</p> <p>(前・今月)・GDP 10-12月ユーロ前期比 0.3%増、7四半期微増。失業率は高水準横這。自動車販売は回復、消費は英独仏を中心に回復傾向、輸出回復傾向、投資は停滞、生産は英独仏を中心に回復の兆し。ECBは3月9日より量的金融緩和開始。企業業績は自動車概ね堅調、システム悪化。株価は対口制裁、ギリシャ問題もやや回復横這い。</p> <p>高水準の失業率の低下、景気回復が課題。ウクライナ問題、ギリシャ政局、景気下振れが懸念材料</p>
中東ア	<p>-トルコ: 20日政策金利 2%引下げ 15%へ、12月:新車販売 13.5%増 15.4万台、消費者物価 8.2%増、14年:貿易赤字 15.4%減 845.9億ドル</p> <p>-南ア: 12月:新車販売 10.7%増、5.1万台、10-12月:GDP:年率 4.1%、14年:GDP:-1.5%、貿易赤字 33.5%拡大 9,530億円</p>	<p>-トルコ: 24日:政策金利 0.25%引下 7.5%へ 1月:新車販売 6.8%増 3.7万台</p> <p>-エジプト: 7日 政権崩壊、治安悪化</p> <p>-リビア: 16日 過激派激化</p> <p>-南ア: 1月:車販売 1.2%減、</p>	<p>-トルコ: 2月:新車販売 56.9%増 5.9万台</p>	<p>・シリア、イラク、リビア、エジプト、ナイジェリア、南スーダン等で政情不安定。イラン、エジプト安定化傾向。サウジアラビア、UAE、クウェート、オマーンは安定成長。トルコ 1%成長。南ア、物価高、金利上げも車好調で 4%成長。中東・アフリカ政治情勢の安定化、エボラ熱拡大阻止が課題</p>
中南米	<p>-ブラジル: 21日政策金利 0.75%引上 12.25%へ、12月:新車販売 4.6%増、37万台、</p> <p>-メキシコ: 12月:新車販売 11.7%増 13.3万台、10-12月:GDP 2.6%増、14年:GDP 2.1%、自動車生産 9.8%増 322万台</p>	<p>-ブラジル: 1月:新車販売 18.8%減、25.4万台、消費者物価 7.1%</p> <p>-メキシコ: 1月:新車販売 21.3%増 10.4万台</p>	<p>-ブラジル: 4日政策金利 0.5%引上 12.75%へ、インフレ・通貨安対策 2月:車販売 28.3%減</p> <p>-メキシコ: 2月:新販売 22.0%増</p>	<p>・ブラジル経済は物価上昇、通貨安、金融引締め、消費、生産低迷でマイナス成長。</p> <p>・メキシコ経済は車販売好調、輸出増等で 2%成長回復。経済回復が課題。</p>
露東欧	<p>-ロシア: 30日:政策金利 2%引下 15%へ、12月:新車販売 2.4%増、27.0万台、1年ぶりプラス、10-12月:GDP:0.2%減</p>	<p>-ロシア: 1月:新車販売 24.4%減、11.5万台</p>	<p>-ロシア: 13日政策金利 1%引下 14%へ、2月:新車販売 37.9%減、12.8万台</p>	<p>・ロシアは対口制裁、原油下落・輸出減少、消費、投資、生産の低迷、金利下げでも GDP マイナス成長へ。対口経済制裁、原油下落の影響懸念、経済回復が課題。</p>